

令和 7 年 7 月 20 日執行参議院議員選挙 調査結果の概要

※この調査は、参議院（選挙区選出）議員選挙におけるものである。

1 年代別の投票行動

（１）年代別の比較

21 歳～24 歳（48.79%）が最も低く、年齢層が上がるとともに、投票率が上昇している。70 歳～74 歳（71.19%）で最も高くなり、75 歳以上の各層では低下している。

（２）前回参議院議員選挙との比較

前回参院選（令和 4 年 7 月 10 日執行）の年代別投票率と比較すると、すべての年代で前回投票率を上回っている。特に、25 歳～29 歳では、前回は 11.85 ポイント上回っており、前回との差が最も大きくなっている。

なお、全体の投票率は 61.53%で、前回参院選の 56.55%に比べて 4.98 ポイント高くなっている。

2 男女別・年代別の投票行動

19 歳、45 歳～49 歳、及び 60 歳以上の各層で、男性の投票率が女性の投票率より高くなっている。特に、80 歳以上では、男性 57.76%、女性 44.56%で、その差が 13.20 ポイントと最も大きくなっている。

18 歳、20 歳～44 歳及び 50 歳～59 歳の各層では、女性の投票率が男性の投票率を上回っている。

全体の男女別投票率は、男性 62.03%、女性 61.05%で、男性の投票率が女性の投票率を 0.98 ポイント上回った。

3 地域別・年代別の投票行動

市部、郡部、島部では 70 歳代の投票率が最も高くなっている一方、区部では 60 歳代の投票率が最も高くなっている。区部、市部、郡部では 20 歳代の投票率が最も低くなっている一方、島部では 10 歳代の投票率が最も低くなっている。

また、地域別の投票率をみると、区部 61.65%、市部 61.35%で、区部の投票率が市部の投票率を 0.30 ポイント上回っている。

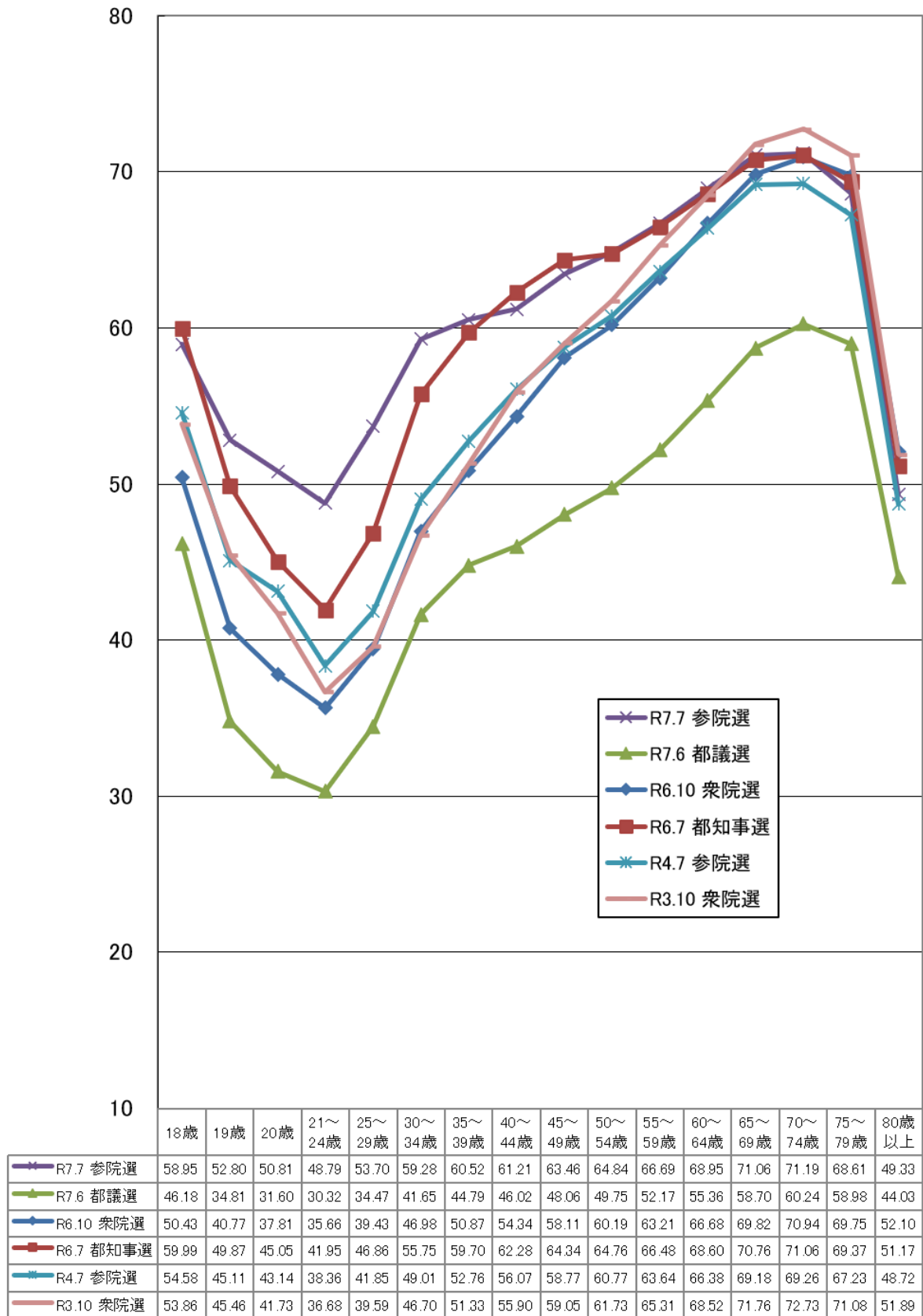
4 区部地域別・年代別の投票行動

特別区を都心、城南、城西、城北、城東の 5 つの地域に分け、年代別投票率を記載している。

なお、26 市 5 町 8 村については、面積が広く、また区部と比較すると人口が集積していないことから、地域を区分けして集計・分析は行っていない。

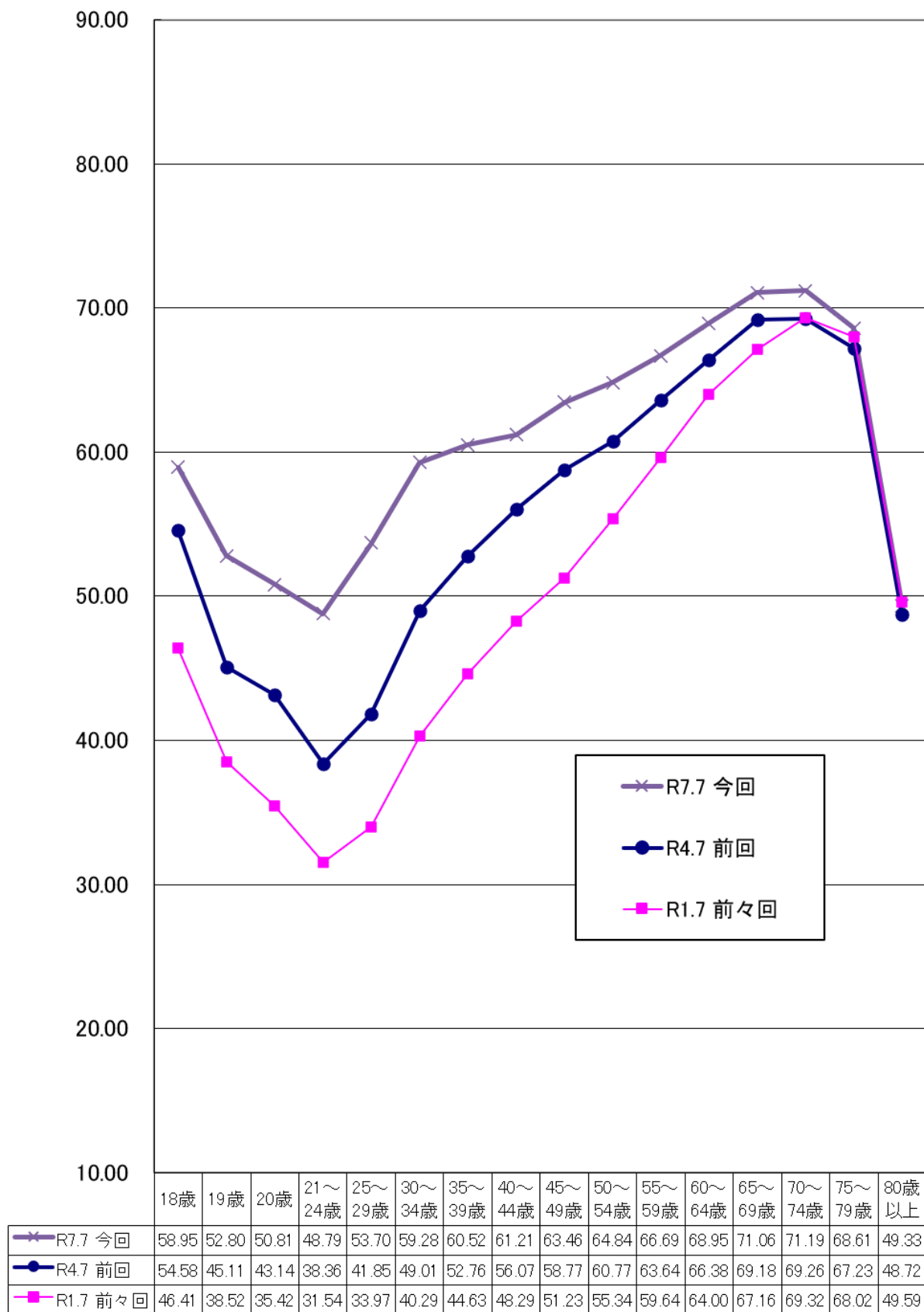
年代別・選挙別推定投票率一覧

(単位: %)



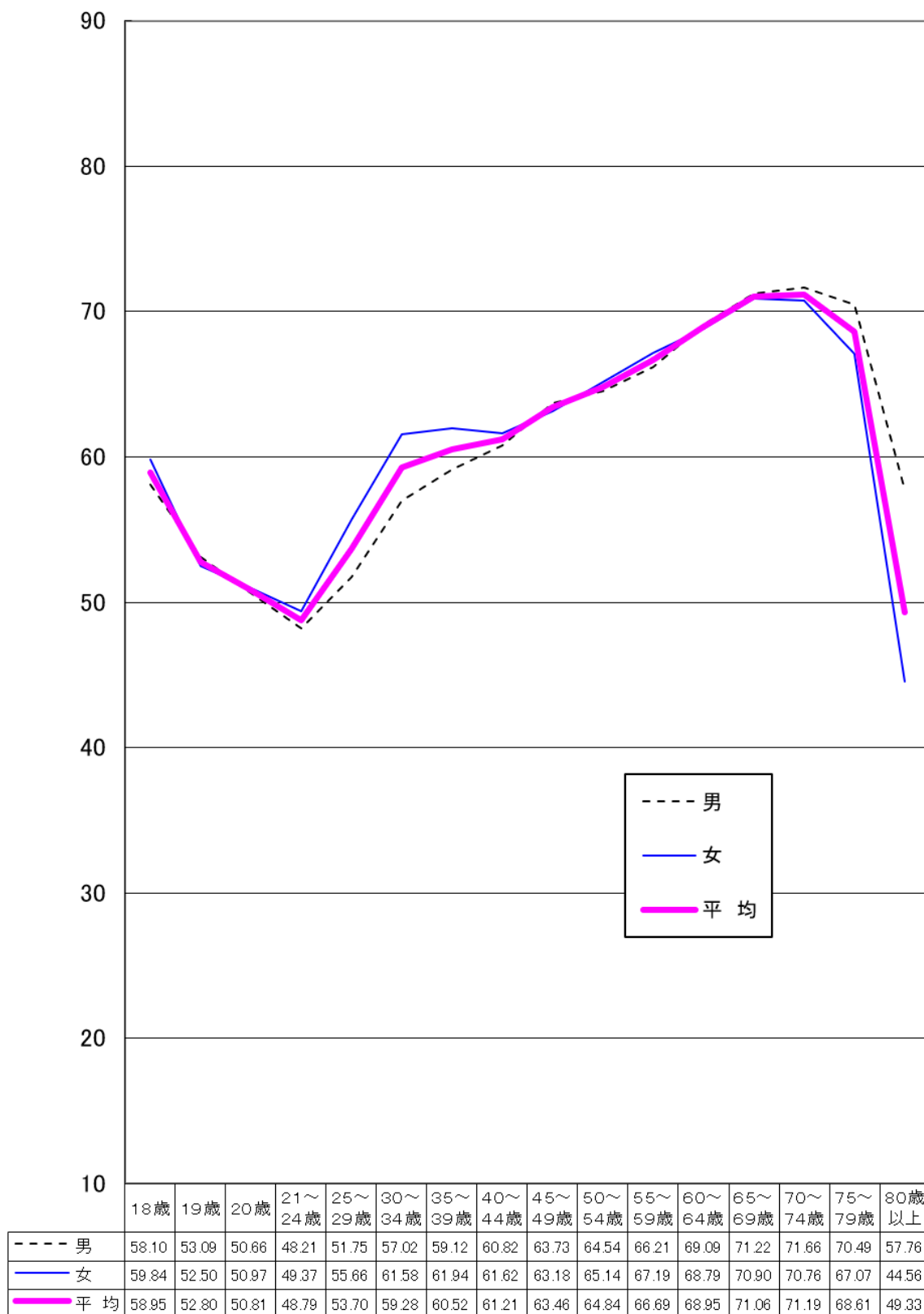
(単位: %)

年代別推定投票率一覧



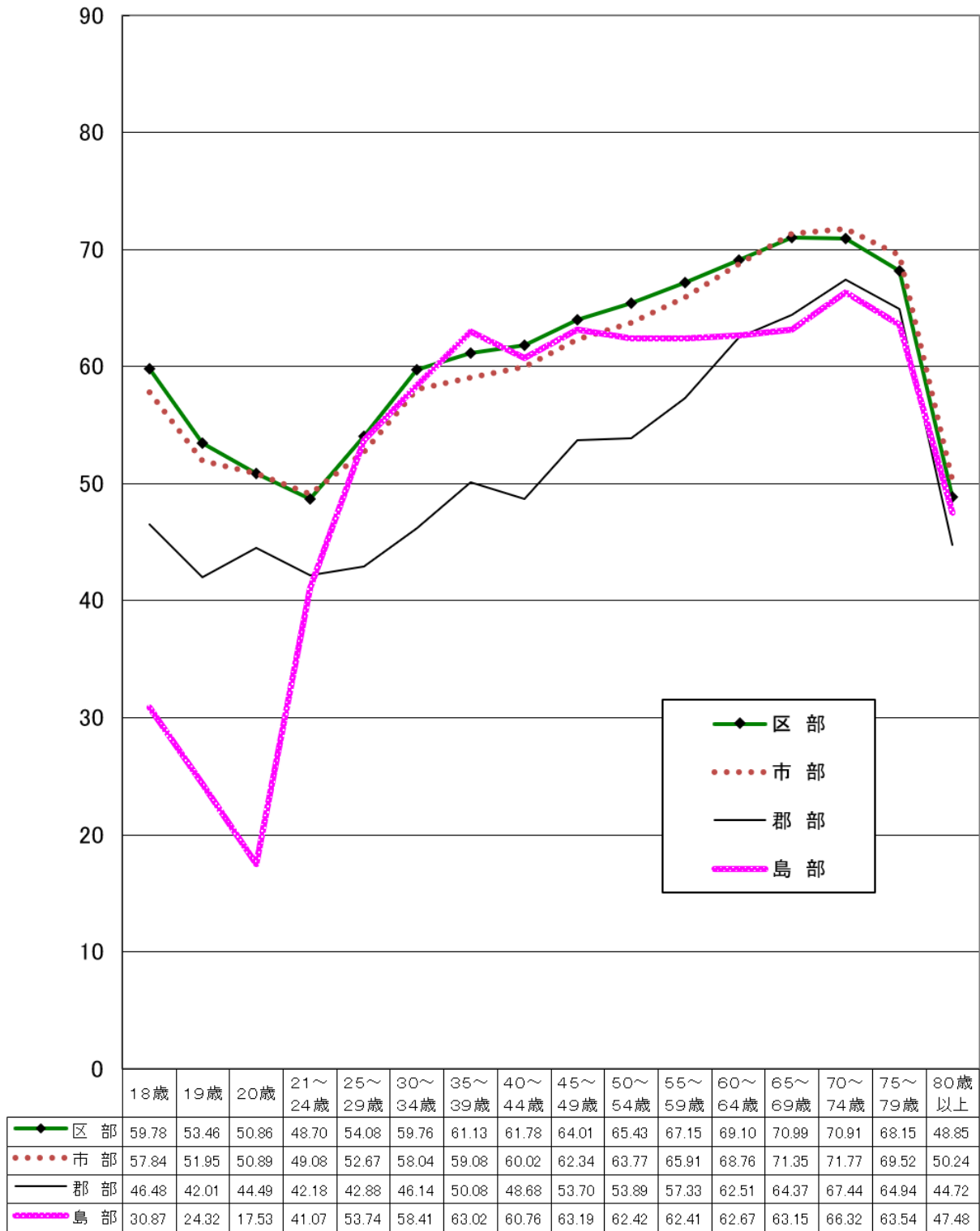
男女別・年代別推定投票率一覽

(単位: %)



地域別・年代別推定投票率一覧

(単位: %)



区部地域別・年代別推定投票率一覧

(単位: %)

